

第2回 栗東市健康づくり推進協議会 要点録

(2025 年 2 月 14 日作成)

1	会議の名称	第 2 回 栗東市健康づくり推進協議会		
2	会議の開催日時	2025 年 2 月 14 日(金) 13 時 30 分～15 時 30 分		
3	会議の開催場所	コミュニティーセンター治田東	公開の可否	①可・一部不可・不可
4	事務局(担当課)	健康増進課	傍聴者数	0名
5	非公開の理由 (非公開(会議の一部非公開を含む。)の場合)			
6	協議事項	(1) 今年度の取り組みの状況と次年度の取り組みについて (2) 健康啓発資材 プロジェクト W について		
7	審議等の内容	別紙のとおり		

第2回 栗東市健康づくり推進協議会 要点録

(2025年2月14日(金) 開催)

開会

事務局

定刻になりましたので、第2回栗東市健康づくり推進協議会を開催します。開催に当たりまして、市民憲章を唱和します。

(市民憲章唱和)

事務局

会長より一言挨拶をお願いいたします。

会長

2回目の協議会となります。報告事項3つ、協議事項2つとなりますので、忌憚のない意見をいただければと思います。今年度より推進の年となっており、皆さんの取り組みをお聞かせいただければと思います。

事務局

欠席者の報告させていただきます。歯科医師会鶴飼委員・学校教育課山本委員・養護教諭部会中村委員・生涯学習課橋内委員・長寿福祉課窪田委員 5名が欠席となります。委員12名の出席があり、過半数を超えていることから本協議会の成立を報告させていただきます。

事務局

それでは本日の資料を確認します。(資料確認)

事務局

それでは、会長に議事進行をお願いします。

会長

協議に移る前に、協議会の公開について確認いたします。この会議は原則公開となっています。会議の公開について、自由闊達な意見交換ができなくなる議事の場合や、会議の公正かつ円滑な運営に支障が生じると認められる議事の場合は非公開とすることとなっていますが、本日の議事について、非公開とすべき事項はありますか。

事務局

特にないものと考えます。委員の皆様よろしいでしょうか。

(異議なしの声)

会長

ありがとうございます。

それでは、本協議会を公開いたします。

報告事項 (1)第4次栗東市食育推進計画について**資料1**

事務局

(資料1に沿って説明)

質疑なし

報告事項 (2)歯科保健専門委員会の結果報告**資料2**

事務局

(資料2に沿って説明)

質疑なし

報告事項 (3)節目歯科健診の現状について**資料3**

事務局

(資料3に沿って説明)

質疑なし

協議事項 (1)今年度の取り組みの状況と次年度の取り組みについて**資料4****会長**

協議事項の(1)について、事務局より説明をお願いします。

事務局

(資料4に沿って説明)

各委員より報告**びわこ薬剤師会**

・実績と計画に変更なし。

・注力したものとして、多剤内服者通知事業を実施した。市にレセプト分析を依頼し75歳以上の後期高齢者医療保険加入者を対象に2つ以上の医療機関に通院し6種類以上の薬を飲んでいる人に対して通知を実施。医療機関や薬局において、この方にあった適切な服薬内容の調整や情報提供を実施することで正しい知識を持っていただき、飲み合わせの悪さや併用禁忌による薬物相互作用のリスク、健康悪化がないかについて指導を実施した。お薬手帳をきちんと活用できている方もおられるが、持参されない方も多いことや院内処方の方は(お薬手帳に)記載されていないことも多い。この事業では対象患者の併用薬すべて記載した服薬情報通知で薬局、医療機関に相談していただく事になります。

①削減効果 ②改善人数の割合 ③一人当たりの医薬品の削減の割合が書いてある。薬剤の削減効果というのは、その期間だけ削減するのではなく引き続きその患者さんに継続した効果が期待される。また市民に正しい知識を身に付けていただく事で効果が持続する。

・最近、マイナンバーカードも薬局に持参いただいて患者さんの併用薬・特定健診履歴が確認できるようになっている。まだまだ閲覧できる方は少数であるが、重複受診を回避する際に利用しながら市民の健康づくりに向けて注力していければと思っている。

民生委員

- ・特段変更なし。
- ・リフレッシュ健康教室を各学区で計画通り実施できた。
- ・ニュースポーツへの活動参加はなかった。
- ・障がい福祉課より依頼があれば、年に一回障がい者スポーツの行事に参加させていただいている。

商工会

- ・実績は例年通りとなる。健康づくりのためのボーリング大会の開催と会員様向けの健診事業の実施が中心となる。
- ・草津保健所から情報提供いただいている健康情報をメールで配信を実施した。

幼児課

- ・例年通り実施している。
- ・基本的生活習慣の確立と生活リズムの継続性が大切になってくる。
- ・園での生活習慣アンケートでは、毎日朝食を食べると言うご家庭が95%となっていた。食べられていない家庭には個別に声掛けをしながら朝食の大切さについてお伝えしている。
- ・寒い時期にはなるが、外で遊ぶのが大好きな子が多いので、たくさん遊んでお腹を空かせて美味しくご飯をたべるという経験が出来ているのかなと思っている。ご飯後には歯磨きも併せて指導している。
- ・今年度は乳幼児健診のリーフレットを園でも配布して、子どもへの関わりの方について情報共有をしたことで、また保護者の方とも一緒に考えられる機会になったのではないかなと思う。

こども家庭センター（木村所長代理出席）

- ・こども家庭センターでは、妊娠期から幼児期までの支援を行っています。
- ・今年度より妊産婦健康相談については、予約なしでの相談が可能な体制をとった。
- ・来年度から新たに乳幼児健康診査1か月児の健診の費用助成を開始します。医療機関で行いますが実施機関と健診結果を共有しながら支援につなげられればと思っている。

スポーツ・文化振興課

- ・身体活動と運動スポーツの振興というところで活動している。栗東市内には学区ごとに3名のスポーツ推進員がおり市民の方と一緒にスポーツを楽しんだり指導したり推進員中心に運動啓発を行った。
- ・野洲川運動公園の栗ちゃんファミリーマラソンの2キロマラソンを実施した。また、金勝小学校から金勝寺までアベック登山を開催したくさんの人に参加していただいた。
- ・今年見直した点として、寒い時期の実施となっていることから秋口での開催を検討している。
- ・運動を通して健康づくりに取り組めるように考えていければと思う。市民の方が健康づくりを楽しめるように実施していきたい。

草津保健所

- ・計画通りの実施となる。
- ・記載していない分野についても県の計画に基づき実施している。
- ・湖南圏域としては、若い圏域となるが2040年より急激に高齢化が進む地域となっているため、特に働き

世代の方へのアプローチを推進できればと思っている。働き世代盛りの方の健康を維持できるように管内の企業に訪問や情報交換会を実施している。課題としては、大企業では健診も仕事の中で行け、特定保健指導の対象となれば上司からの指示で行くことができるが、中小企業についてはそういったことが大企業に比べて難しいところもあり、商工会とも連携しながら規模の小さな職場でも健康づくりを推進できればと思っている。

- ・委員として参加されている方々も様々なイベントを開催されてるかと思うので、本協議会で作成しているレシピア資料も資源として活用いただけたらと思う。

社会福祉協議会

- ・新規事業として、フードパントリーを生活困窮の方を対象に食材配布を実施した。そこに関しましては、チラシや広報では1年間の開催予定であったが、半年に短縮となった。
- ・地域のサロンでは、老人クラブさんと福祉関係の出前講座を実施し計画通り。
- ・老人福祉センターの事業として、下半期アルプラザ栗東とコラボしてサロンを開催した。サロン数が少ない学区（大宝学区）を中心として健康チャレンジという取り組みをおこなった。体力チェックを行いながら、老福センターで実施しているレクリエーションを実施している。今年度のみの企画となるが、アルプラザ栗東の店長とも相談しながら継続できる方向性も検討できればと思っている。

健康推進員連絡協議会

- ・幼稚園や保育園やこども園でのエプロンシアターを計画で上げているが、コロナ禍より中止していたこともあり実施出来ていない。今年度、会員向けに食育と歯磨きのエプロンシアターをお披露目した。
- ・タバコ、アルコールについては世界禁煙デーに合わせた啓発活動への参加ができなかったのも、また医師薬剤師会様のお声掛けいただければ協力できればと思っている。
- ・ウォーキングは各学区において実施している。加えて、運動部が主となりスローイングビンゴ大会の開催を行った。
- ・歯と口腔の健康について来年度は啓発に取り組めるようにチラシを準備できたらと思っている。

医師会

- ・特段変更はなし。
- ・各種けん診、学校医、産業医のメンタルヘルスにおける実施が主となっている。
- ・糖尿病と歯周病の医科・歯科連携では、実施する機会がなかったため次年度は実現出来ればと思っている。
- ・世界禁煙デー啓発活動は呼びかけがなかったため実施はなし。
- ・病院では実施されているかと思うが、疾患に係る出前講座のお声掛けが医師会にはなかった。声掛けがあれば出向くことは出来るかなと思っている。
- ・在宅医療推進のシステム作りを構築している。また、構築できれば出前講座等でPRできればと思っている。

事務局より欠席委員分について報告

歯科医師会

- ・1-1 栄養と食生活健康づくりの啓発への協力については、例年通り診療所においてプロジェクトW配布、ポスターの掲示を実施（進捗状況としてはプロジェクトWの周知というところがまだまだ徹底できていない）
- ・1-4 歯と口腔の健康については例年通りカムカムフェスタ開催、歯一トフル淡海の開催、よい歯の健康老人コンクールへの協力を行った。
- ・糖尿病と歯周病にかかっている医科・歯科連携治療については糖尿病と歯周病にかかっている医科・歯科連携事業の実施

は文書など通信を行い連携するようになってきている。なかなか全ての患者を紹介できていないこともあり進捗状況は高い評価にはなっていない。

- ・新たな取り組みとしてパラデンタル、学校歯科に関わる先生などを対象にフッ素歯磨剤の予防講演会の実施予定。

- ・健康づくり啓発の協力についてはFM滋賀「stile!」番組中「HAAAA!の話」コーナーにてリスナーの質問に回答が月一回に変更となっている。（県医師会→歯科医師会に訂正いただきたい。）

養護教育部会

- ・どの分野も例年通り実施となる。

- ・様式1-3 休養・こころの健康のページ くりちゃん元気いっぱい運動の推進も予定通りできた

- ・例年各校で実施している学校保健委員会を今年度単発で、中学校区での拡大学校保健委員会として開催した。児童生徒の生活習慣病等の実態を報告するとともに、講師に睡眠の大切さについての講演を依頼した（参加者：各校職員・保護者・学校三師・健康増進課）。参加者からは講義の中で9～11時間の睡眠時間が必要だということに驚いた、睡眠を改めて大事にしたいという感想があった。

学校教育課

- ・栄養・生活について、「全国学力・学習状況調査」で市内小学6年生と中学3年生を対象とした「朝食摂取状況」の結果、ほぼ毎日朝食を食べる生徒の割合は、小学6年生 93.2%全国平均 93.7%と全国平均より低く、中学3年生 91.3%全国平均が 91.2%と若干高いという結果であった。

- ・身体活動・運動の、新体力テストの実施と活用については、学校ごとに実態把握を行い体力づくりの強み・弱みを把握し体力向上に努めた。

- ・休養・こころの健康の、栗東市子育て教育NEXTプロジェクトの推進については、非認知能力の育成に向けて、中学校区で共通実践を行っています。

- ・「全国学力・学習状況調査」の中で「自分を高める力」「自分と向き合う力」「他者とつながる力」については昨年度と比べて3つの力がついてきていると感じている児童生徒の割合が高くなりました。

- ・歯と口腔の健康の「歯科保健指導の充実」として市の歯科衛生士による歯科指導、滋賀県立総合保健専門学校生による歯科保健指導、滋賀県学校保健歯科優良校への応募を行った。今年度は治田小学校が応募し奨励賞に選ばれた。

- ・健診と健康管理の「就学時健診」の取り組みで次年度に小学校へ入学予定の幼児を対象に10月から11月に就学時健康診断を実施しました。結果を保護者に通知し受診が必要な場合は受診勧奨を実施しました。

生涯学習課

- ・概ね予定通り実施。

- ・様式1-3 について、「児童の放課後の居場所づくりの支援」の担当部署が栗東市地域教育協議会となっているが生涯学習課が事務局となっている。取り組みとしては、平日の放課後に地域の協力を得て、小学校区ごとに放課後に「子ども教室」を開催している。遊びやスポーツ等を通して、異学年の交流、地域住民との交流を推進するという内容で8小学校区で概ね6月から2月まで開催しました。スタッフの登録数は81名、子どもの登録者数は204名。開催回数は199回となる。次年度も開催回数や内容は状況により変更の可能性はありますが同様に実施する予定。

健康増進課

- ・若い世代、働き世代への取り組みとして、保育所や幼稚園の保護者を対象に骨粗しょう症に対する啓発を6回実施。引き続き次年度も行う予定である。
- ・予防歯科として、乳幼児健診の機会を通して保護者と子どもに啓発を行い、月齢毎に作成したチラシを配布。
- ・小学2年生を対象に予防歯科として2+2+2+2法について健康教育を実施した。予防歯科啓発プロモーション事業としては、啓発ポスターやリーフレット、動画およびテーマソングの制作を行っている。今後については、関係団体と連携しフッ化物を活用した歯・口腔の健康づくり等の情報発信や啓発を啓発資材の活用などを通して行っていきたいと考えている。
- ・健（検）診については、肺がん検診において実施医療機関の拡大について調整している段階であり、来年度より拡大出来ればと思っている。

会長

- ・皆様の取り組み状況を見ていると、進捗状況をC・Dと判定された方が多くいらっしゃったように思う。
- ・声掛けがあれば対応可能と言う声もいただいたので、事務局より声掛けいただくなど取り組みを推進できればと思っている。C・Dと評価された方は、次年度以降積極的な働きかけをお願いしたいと思っております。
- ・県医療保険課でも重複服薬者へのアプローチを徹底的にされてる。栗東市にも実施していただいていると思います。薬剤師会の取り組みにおいて、県も多剤は削減できる部分であると考えており、関係部局と連携しながら継続した取り組みをお願い出来ればと思っている。
- ・高齢者が増えているなかで、地域医療・在宅医療をそのあたり栗東市としても我々皆さんも手を組みながらと言う風に思っている。

協議事項(2) 健康啓発資材 プロジェクトWについて

資料5

会長

協議事項の（2）について、事務局より説明をお願いします。

事務局

（資料5に沿って説明）

会長

紙媒体ではなく、QRコードでも閲覧できるように対応いただくことになっている。
あなたの健康ささえ隊事業所には、スーパー等も加入いただいているのか。
それを見て買い物していただくということもできるということですね。

草津保健所

他の市町でもこういった媒体作成について検討しているところがあり、栗東市が実施していることを紹介させていただいている。また、給食事業所のある企業訪問をした際に、あなたの健康ささえ隊事業所を増やしていくことも取り組んでいただいていると思う。

今後の評価として、この野菜たっぷりレシピがどれだけ配布され、市民の目にどれだけ届いているのかと言うことも考えてもらっても良いのかなと思う。どのくらいのレシピが市民の手に渡っているのか何百なのか何千部なのかイメージを教えてください。

健康増進課

事業所の登録数としては、50 程となり、医療機関や歯科医院、薬局、他公共施設へ配布していますが、媒体としてどれくらいの量が出ているかまでは現在把握していない。スーパーなどではよく在庫がなくなっているというお声を頂いたりする。

草津保健所

次の評価に向けてなかなか市民さんが野菜をどれくらい食べているのか数値では出しにくいと思うのでレシピの配布部数とかで考えられると楽しいというか、広がるのではないかと。

公募委員

野菜たっぷりレシピを委員となり始めて知ったが、それからスーパーへ行くと手に取ったりするようになった。先日も、野菜たっぷりレシピの食材があり作ってみたが、家族にも好評であったので多くの市民にも知ってもらえたらと思う。

むし歯についても、子どもが小さいころは甘い物をたくさんあげてむし歯になったりしていた。それからは定期的に歯医者に通う様にもなったが、定期的に歯医者に行くことは本当に大事だなと思っている。

連絡事項

会長

その他連絡事項について、事務局より説明をお願いします。

事務局

今回で今年度の協議会は最後となる。来年度は夏ごろに開催を予定しておりますので、またご連絡させていただきます。

会長

これで本日予定しておりました協議事項は終了となります。

事務局

最後に新木副会長にあいさつをお願いします。

副会長

本日は今年度の活動の取り組みと来年度の計画と言うことでお話しいただいた。コロナ禍でなかなか活動が出来ない時期が数年続いたが、やっと普段通りの活動になってきたかと思う。震災もあり、新たな活動と言うのが出来ていないことがあるが、高齢者が増えることを考えると在宅医療について推進できればと思っている。在宅で過ごすためには、医療や福祉だけでは成り立たず、住んでいる町全体の環境ということにも大きく影響してくるかと思っている。そういったことも含めてこの計画に反映していければと思います。
本日は寒い中お集まりいただきありがとうございました。

<閉会>